

ため池ハザードマップについて

ため池ハザードマップは、地震や大雨によって万が一ため池が決壊するおそれがある場合または決壊した場合に迅速かつ安全に避難するために役立つ情報を提供するものです。

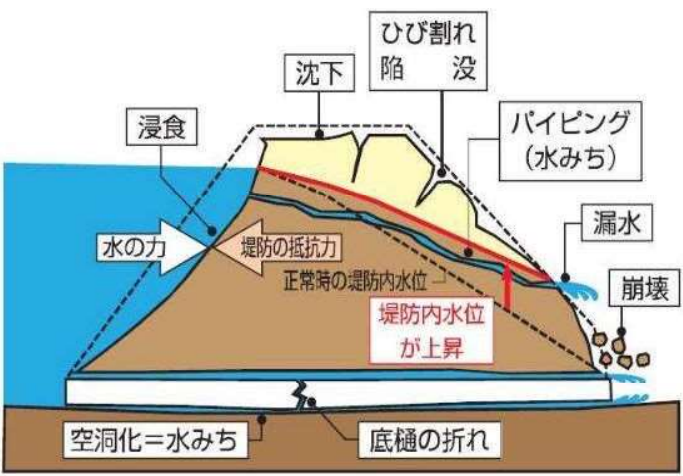
また、住民のみなさんがため池ハザードマップを通じて想定される被害を知ること、地域の防災・減災力の向上に取り組まれることを目的としています。

ため池ハザードマップの注意点

- ・自然災害は正確な予測が難しく、浸水想定区域外でも浸水する場合や、想定される浸水深が実際の深さと異なる場合があります。
- ・災害発生時は市や報道機関からの情報や 高齢者等避難、避難指示などに注意して、早めの自主避難をお願いします。
- ・浸水想定区域外にお住いの方も、「被害想定を大きく超える災害が発生するかもしれない」ということを念頭におき、臨機応変に対応することが重要となります。
- ・避難所に避難する余裕がない場合は、自宅の2階などの高い所に避難する垂直避難も有効な手段になります。
- ・浸水は徐々に広がっていくため、浸水想定区域全体で同時に発生はしません。また、ため池の水が無くなれば、浸水は徐々に減少していきます。
- ・浸水深は最大の深さであり、継続的な深さを示したものではありません。
- ・ため池ハザードマップは、公開しているため池がただちに危険であるということを示すものではありません。

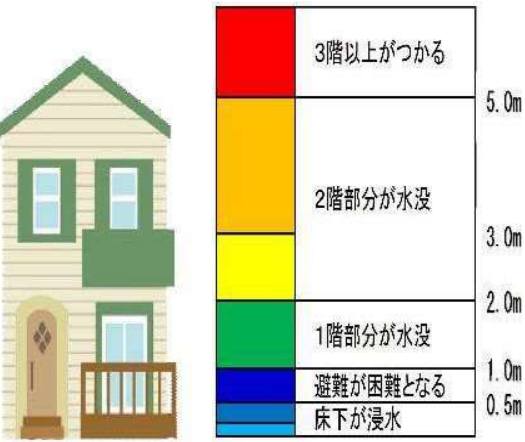
【お問い合わせ先】 天理市役所 環境経済部 農林課
TEL 0743-63-1001（代表）

△ため池が危険なのはこんなとき△



- 豪雨時 ●
 - ・急激な水位上昇により、流水が堤体を越えようとする場合
 - ・漏水が急激に増えた場合や漏水に濁りが生じた場合
 - ・堤体が陥没し、漏水が生じた場合
- 地震時 ●
 - ・堤体の陥没やひび割れが発生し、急激な漏水量の増加や漏水に濁りが生じた場合

浸水深の目安



e～メール天理

天理市の登録制メール「e～メール天理」は、登録頂いたみなさんのパソコンや携帯電話に電子メールで市内のお知らせを配信します。配信をご希望の方は登録をお願いします。

登録サイトURL、QRコード

<http://anzen.city-tenri.jp>

